



熱戦を展開した町民スキー大会

第19回町民スキー大会は、絶好のスキー日和に恵まれた2月8日、町営業師山スキー場に選手、役員、応援団などおよそ3,000人が参加。各種目とも白熱した競技に、応援団は声をからして声援を送っていました。(写真は、小学校女子リレー。関連記事8面に)

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

1月31日現在	(前月比)
総人口 25,582人	(16人増)
男 12,512人	(7人増)
女 13,070人	(9人増)
世帯数 7,144世帯	(14世帯増)

鷹巣小学校改築は――

五十七年度以降の着工に

現在地の校地拡張が先決

議会全員協議会

鷹巣小学校改築敷地について、議長招集の議会全員協議会が二月十三日午後一時から役場会議室で開かれました。全員協議会では、まず議会各会派がこれまで集約した意見を発表しましたが、改築場所は「現在地が適地ではあるが、校地が狭いので拡張して改築すべき」との意見が大勢を占めました。このため鷹巣小学校の改築は、当初予定の五十六年度着工は見送られ、五十七年度以降にズレ込むことになりました。

鷹巣小学校の改築は、五十六年度の着工を計画、昨年九月の定例町議会に地質調査費(ボーリング)を計上しましたが、その際「敷地選定にあたっては議会や教育関係者などと話し合う機会をもつべきだ」との意見が出ていました。このため教育委員会では、これまで町内各層との懇談会を開き、去る一月二十四日の町長招集全



協議会で、その結果を発表。一部に、中宿やあけぼの町への移転を望む意見もあったが、大部分の人は通学上の便利さや環境がよいことから、現在地が望ましいとの意見であった、と報告しました。

これに対し議員からは、借地となっている神社敷地の購入メド、校地の拡張、中宿への移転などの質問や要望が出されましたが、議会としての結論が得られず、改めて議長招集の議会全員協議会を開いて検討することになっていたものです。

二月十三日の議長招集の議会全員協議会では、まず議会各派の協議結果を報告したあと、議会としての集約に入りました。

各会派からの報告は、現在地は▽通学が便利、▽自然環境に恵まれている、▽交通量が少ないなどの理由から適地としながらも、条件として▽校地の拡張が必要である一との意見が大勢を占めました。

また、ほかには▽原則として中宿、▽もっと時間をかけ、全町の教育計画を策定すべきである、▽用地の拡張ができなければ、新天地に移転を――などの意見も出され

ました。

このため議会としては、鷹巣小学校の改築場所は現在地を適地と集約しながらも、改築は校地拡張にメドがついてからということになり、五十六年度着工は見送られ、五十七年度以降にズレ込むことになりました。

農耕用軽油の

免税証を交付

北秋田県税事務所では、昭和五十六年度の農耕用に使用する軽油の免税証を、三月十九日午前十時から午後三時まで、役場三階第一会議室で交付いたします。

おいでの時には、次の関係書類をご持参ください。

◆新規申請書 ①農耕用機械の所有証明書 ②耕作面積の証明書

③申請者の印鑑

◆継続申請者 ①免税軽油使用者証 ②耕作面積の証明書 ③申請者の印鑑 ④免税軽油使用者証の有効期限が切れている場合や、農耕用機械に変更がある場合は新規扱いとなります(この場合、旧使用者証は返納)

なお、前年に二百リットルを超える免税証の交付を受けている方は、その引き取りに係る納品書(写)、または石油販売店からの証明書が必要です。

その他、くわしいことについては北秋田県税事務所(電話 大館四九二二一一)か、役場税務課(電話二二一一一一)にお問い合わせください。

町長日誌

2月1日～2月15日

- 2日 むし菌のない子の表彰式と畜場使用料改訂にともの協議会
- 3日 技能組合講習会
- 4日 土地改良区理事長会議
- 5日 北秋田郡町村会
- 6日 公立米内沢病院管理者・副管理者会議
- 7日 鷹巣阿仁広域市町村圏組合管理者・副管理者会議
- 8日 公立合川高校組合議会
- 9日 町内工事現場視察
- 10日 建設業協会との協議会
- 11日 町長と語る会 綴子地区第十九回町民スキー大会
- 12日 消防関係連絡会議
- 13日 坊沢財産管理委員会
- 14日 建国記念の日を祝う会
- 15日 新年度予算査定
- 16日 青年会全員協議会
- 17日 青年会の町行政を語る会
- 18日 地域の医療を考える集い
- 19日 大館市
- 20日 新年度予算査定
- 21日 子ども会育成連絡協議会
- 22日 受賞祝賀会
- 23日 議会
- 24日 議会
- 25日 議会
- 26日 議会
- 27日 議会
- 28日 議会
- 29日 議会
- 30日 議会
- 31日 議会



税 の 申 告 日 程 表

日 時	会 場	申 告 時 間	
		午前9時～正 午	午後1時～午後4時
3・2月	役場大会議室	湯車・川口・小ヶ田	
	役場第1第2会議室	営庶業者(白色申告者)及び資産税関係納税相談(税務署からの通知者)	
3火	舟場会館	舟場	
	堂ヶ岱会館	堂ヶ岱	
4水	沢口農協	藤株・小摩当	脇神・上野
5木	小森会館	小森	
6金	三ノ渡会館	上舟木・明利又	松沢・黒森・三ノ渡
	役場大会議室	営庶業者申告相談(税理士会)(税務署からの通知者)	
7土	葛黒会館	中畑・大畑・与助岱	葛黒・門ヶ沢
9月	七日市基幹集落センター	七日市1組2組・根木屋敷	七日市3組～6組
		妹尾館・品類・深沢・吉ヶ沢・下舟木	岩脇・横測・吉野
12 13 14 16	木金土月 役場大会議室	日程表により申告できない人	

お済みですか

青色申告申請書の提出

三月十六日が期限です

商業や農業などを営んで所得のある人は、自分で所得や税額を計算し、申告、納税することになっていますが、その際、有利なの

が青色申告です。税金の面ばかりでなく、記帳することによって経営の合理化に役立つことから、青色申告を利用する方が増えていま

す。

今年から新たに青色申告をする方は、「青色申告承認申請書」を税務署に提出することになっています。提出期限は三月十六日です。

青色申告の特典、手続きなどを紹介しましょう。

〔青色申告のできる人〕

青色申告をすることのできる人は、商業、農業、自由業などを営む人や不動産所得、山林所得のある人などです。

青色申告は、毎日の取引を現金出納帳などの「簡易帳簿」に記入し、それをもとに申告するもので

す。

必要な帳簿は、一般の場合①現金出納帳 ②経費帳 ③売掛帳

④買掛帳 ⑤固定資産台帳

などで、規模の小さい事業者については、現金出納帳だけつければよい方法もあります。

〔青色申告の特典〕

▽青色申告控除……所得金額から十万円を控除することができま

す。

▽青色専従者給与……事業者の妻や十五歳以上の親族で、その事業にもつばら従事している人に支払った給与は、全額必要経費になります。ただし、給与の額は常識的に見て妥当な範囲の額であることが必要です。

▽純損失の繰越しと繰戻し……事業所得が赤字になったとき、その赤字額を翌年以降三年間にわたり、所得から差し引くことができます。また、前年も青色申告をしている場合は赤字額を前年から控除し、すでに納めている前年分の所得税の還付を受けることができます。

◇ ◇

このほかにも、青色申告には約四十の特典があります。

〔青色申告の手続き〕

新たに青色申告をしようとする人は、その年の三月十五日(今年)は十五日が日曜日なので十六日)までに「青色申告承認申請書」を税務署に提出してください。

なお、その年の一月十六日以後に新しく開業した人は、開業の日から二ヵ月以内に申請すればよいことになっています。

県育英会寮への入寮希望者募集

秋田県育英会では、県出身で本年四月大学に入学を許可された学生を対象に、東京都、札幌市、川崎市にある寮への入寮希望者を募集しています。

〔東京寮〕東京都世田谷区

▽募集人員 男子学生約二十名

▽出願期限 三月二十五日

▽出願先 秋田市山王四丁目

秋田県教育庁内 秋田県育英会(電話 秋田六〇一・二一八三)

▽選考 四月五日(日)午前九時から東京寮で面接

▽入寮負担月額 寮費約一万一千円、自治会費五百円、食費約一万三千円(二食)

〔北盟寮〕札幌市中央区

▽募集人員 男子学生約二十名

▽出願期限 三月二十五日

▽出願先 札幌市中央区北一条西二丁目 北海道経済センタ

ー内秋田県北海道事務所(電話 札幌二二一・三三七七)

▽選考 書類選考のみ

▽入寮負担月額 寮費約九千円

食費約九千円(夕食のみ)

〔川崎寮〕川崎市中原区

▽募集人員 女子学生約二十名

▽出願期限 三月二十日

▽出願先 東京寮と同じ

▽選考 三月二十六日(木)午前十時から秋田東高等学校で面接

▽入寮負担月額 寮費約八千円

食費一万六千円(二食)

青年会で町行政を語る会

競技場に照明設備を

身近かな問題で質疑



町連合青年会の「町行政を語る会」は、二月十三日午後六時三十分から役場大会議室で開かれ、およそ三時間にわたって町当局と町政全般について熱心な話し合いが行われました。

「町行政を語る会」は、町連合の政治学習と、青年の意見を町政に反映させようと、昭和四十一年から開いているもので、今回は通算十四回目。

語る会には、青年会から三十名、町からは課長以上全員が出席して開かれ、始めに三沢博隆会長が「この会で要望してきたことが数多く実現し、感謝している。青年もあらゆる分野で町勢発展にがんばりたい」とあいさつ。続いて出川町長が「昨年の冷害、五十五年度事業報告、福祉、財産区問題」など、町政全般について具体的に町政報告を行いました。

このあと、出川喜英連青副会長の司会で話し合いに入り、青年会からは岩谷勝信連青副会長、齋藤一志同事務局長、長岐英敏栄副会長、三沢茂信綴子事務局長、長崎靖夫坊沢会長、長岐兼雄七日市会長、沢田一文七座会長、佐藤忠祐鷹巣会長がそれぞれの地区青年会を代表して、およそ二十項目にわたって質問を出しました。

質問は、身近かな問題を中心に取り上げ、事前に勉強したあとがうかがえ、高橋教育長も「議会形式より、きばらずスムーズに話し合いができてよかったと思う。青年もこういう機会を通して町政を知り、町の発展にがんばってほしい。町もみなさんの意見を町政に生かしたい。なによりも、今回女

性の参加者が多いことは好ましい傾向で、今後も地域に密着した勉強を続け、町づくりの一員として歩んでほしい」と講評しました。話し合いの主な事項は、次のとおりでした。

宿泊可能な施設を

▽文化センターが話題となっているが、利用価値はないと思う。それよりも宿泊可能な総合センターの設置を「営林署が移転した場合、跡地に大型児童館、図書館、福祉センターなどを含めた複合の総合施設を建設したい。

▽会費制結婚式の推進をどう考えているか「公民館を利用する場合、六千円の会費制を原則にしており、昨年は二十組のうち七割がこれを実行している。普及のため地区座談会などの開催を検討するが、むしろ親の自主性が肝要であると思う。

▽町議会議員の選挙で任意制の立会演説会はできないか「選挙法からみても、また時間的、事務的からみても不可能である。

▽体育館であまりにも各種大会が開かれ、思うように利用できないのでなんとかできないか「毎年二月に各団体から日程をまとめている。郡都として各種大会が多くなっているが、できるだけ利用できるよう考えていきたい。

▽陸上競技場が勤務を終えたあとでも利用できるような照明設備を望みたい「走るにはコースがわかる程度の明るさでよいので、検討してみる。

▽あけぼの町の町道に歩道を設けてほしい「都市計画路線として認定していただき、関係者の協力を得て、バイパス供用開始と同時に使用できるよう努力したい。

▽公民館利用者（特に夜間）の駐車場を確保してほしい「役場前駐車を公民館の閉鎖時間まで利用できるよう、公民館と連絡をとって要望に応じていきたい。

結婚相談所を設置

▽結婚適齢期でも結婚できない農家の青年が多くなっているが、町当局として現状をどうとらえているのか「農家の長男に嫁がないという問題は憂慮される。町としては花嫁花婿銀行や結婚相談所的な機関の設置を考えていきたい。

▽町議会議員の定数を減らしてはどうか「条例を改正することにより減らすことはできるが、住民がどう考えているか、あるいは議会がどう判断するにかかわること、町当局が関与する問題ではない。

▽役場職員の勤務態度について「指摘のように、時間中にテレビや外出している職員があるとすれば、全体の奉仕者として欠格である。そういう職員がいたら連絡してほしい」など、二十項目にわたって話し合いが行われました。

進学資金が借りられます

財形進学融資制度

「子どもを進学させたいが、資金をどうするか」で悩んでいる方は、雇用促進事業団の「財形進学融資制度」をご利用ください。

この融資は、財形貯蓄を行っている勤労者を対象とするもので、勤務先などを通じて借りる「転貸進学融資」と、直接本人が借りる「直接進学融資」の二通りがあります。

▽貸付対象となる教育施設
①高校・高等専門学校・大学（短大・大学院を含む）
②盲・聾・養護学校の高等部
③専修学校および各種学校
④その他の各省庁設置法等で定められた教育施設（航空大学校、水産大学校、職業訓練大学校など）
▽貸付対象となる資金
受験料をはじめ入学金、授業料、施設設備費など。

▽貸付金額
申し込み日現在の財形貯蓄残高の三倍以内で、十万元以上三百万円まで。
▽貸付条件と返済方法
貸付利率は、年九・七二％（五十六年二月一日から）
返済期間は五年以内。融資を希望される方や、内容についてくわしくお知りになりたい方は、業務取り扱いの金融機関でおたずねください。

80年農林業センサス

第二種兼業農家増える

耕地面積の88・7%が水田

昨年二月一日現在で実施された『一九八〇年世界農林業センサス』の結果が、このほど発表になりましたのでその概要をお知らせします。

センサスは五年ごとに行われ、「農業に関する国勢調査」とも言われているもので、農業の実態を把握するとともに、わが国の農林業行政の基礎資料とするために行われているものです。

農家戸数は五十年に比べ百十戸減少

農家戸数は、二千六百三十戸と前回の五十年に比べて百十戸減少しております。

内訳は、専業農家が百五十一戸で前回より二十二戸の増、第一種兼業（主に農業所得）は五百九十一戸で二百六十七戸の減、第二種

◎経営耕地規模別農家数（昭和五十五年）

規 模	戸数
0.1～0.3	428
0.3～0.5	341
0.5～1.0	626
1.0～1.5	404
1.52.0	306
2.0～2.5	209
2.5～3.0	117
3.0～5.0	156
5.0以上	36
例外規定	8

◎経営耕地面積の推移 (ha)

区分 年	総 経 営 耕 地	田	畑	樹園地
昭和45年	3,313	2,703	604	6
昭和50年	3,187	2,743	441	3
昭和55年	3,312	2,938	371	3

兼業（主に農外所得）は一千八百八十九戸で百三十五戸増加しております。

農家の世帯員数では、男五千七百四十三人、女六千五十三人の合計一万一千七百九十六人で前回に比べ八百一人減少しました。

◎農家数の推移 (戸)

区分 年	総 数	専 業	第 1 種 兼 業	第 2 種 兼 業
昭和45年	2,736	160	1,177	1,399
昭和50年	2,741	129	858	1,754
昭和55年	2,631	151	591	1,889

経営耕地面積は三千三百十二戸と前回より百二十五戸の増、そのうち田が二千九百三十八戸と、全体の八十八・七%を占めました。経営規模では、三戸以上が百九十二戸で前回より五十戸増え、経営規模の拡大が目立っています。（平均耕作面積は一・三畝、（五十年度は一・二畝））

また、近年農業機械の普及により、耕運機および農用トラクターは二千三十八戸が所有、このほか田植え機、バインダー、米麦用乾燥機、自脱型コンバインの順で普及しています。

家畜飼養頭数では、乳用牛が三十五戸で五百六十二頭、前回に比べ二十四頭の減。肉用牛が二百五十四戸、一千四百四十七頭で、二百八十六頭の増。豚が七十三戸、五千六百一十一頭で一千七百九十二頭の増。採卵鶏は三百戸、十一万九千三百八十七羽で、三万四千三百一十一羽の減となっています。

代	時	治	明
西 暦	一八七九	一八八〇	一八八一
年 号	明治一	明治二	明治三

郷土史年表

- 事 項
- 十二月二十三日、郡制を施行し九郡となる。秋田郡を南北二郡に分ける
 - 成田直衛、早口村平滝岱に牧場を経営、牛馬百数十頭放牧。
 - 二月、第一回県議会議員に成田直衛長岐貞治当選、成田直衛は推されて初代議長となる。
 - 北秋田郡役所を鷹巣村に置く、初代郡長 川崎 胖
 - 六月二十五日 栄村字摩当四番地に栄学校を開設す。児童数五十名。
 - 教育令公布、「少くとも十六カ月は教育を受くべきもの」と定めらる。
 - 本県町村ごとに戸長を置く。栄村藤島吉五郎。綴子村 高橋八郎治。坊沢村 永井恒助、任命。
 - 十一月一日 郵便局において内国為替を取扱う。
 - 七日市、鷹巣局で貯金を取扱う。
 - 第二回県議会議員に、成田直衛、長岐貞治 当選
 - 綴子村戸長 高橋宇吉郎 任命。
 - 教科書は許可制、認可制となる。
 - 十二月十三日 黒沢 大川作太郎宅に坊沢学校の黒沢分教室を開設す。児童数 十五名。
 - 鷹巣小学校児童数 百四十四名。
 - 綴子本郷と糠沢間（寺道新道）及び鷹巣間の道路改修す。
 - 五月二十九日 太田新田百番地の共有建家に、栄学校太田分校を開設す。
 - 九月十二日 明治天皇、御巡行 鷹巣村 成田直衛宅は御昼行在所。綴子村、高橋宇吉郎宅は御休憩所に指定される。
- (次号へ)

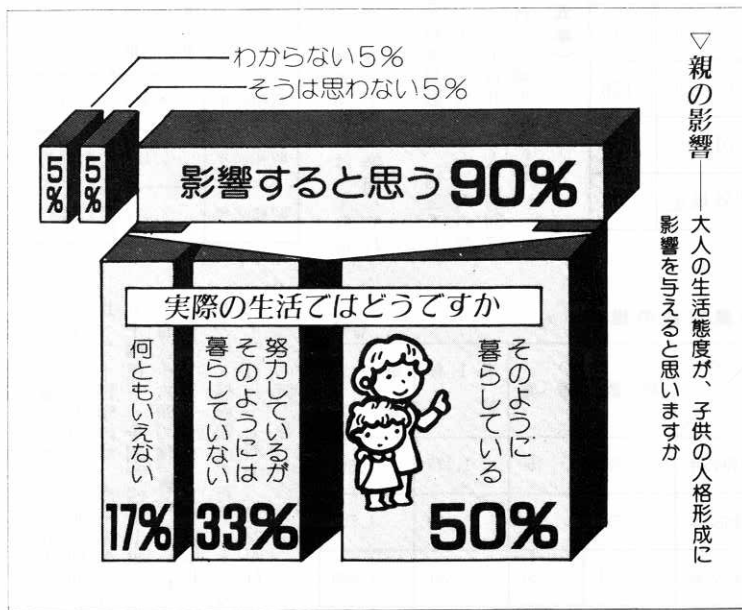


新学期を前に

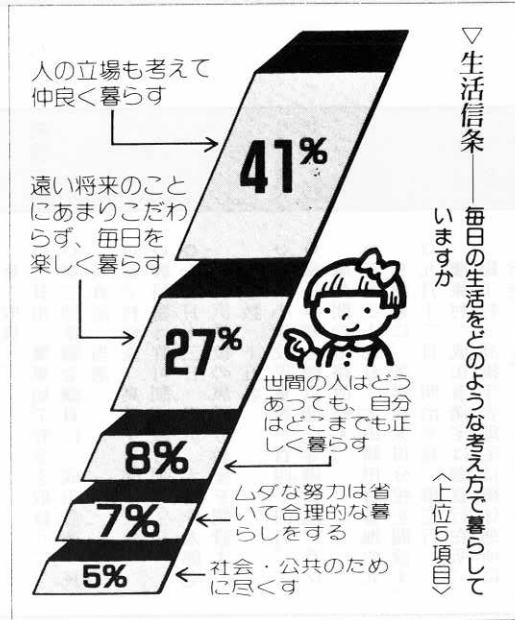
家庭教育は、いま。

——その役割とあり方——

最近「家庭内暴力」が社会問題となつています。家庭教育はどうあるべきか——その役割とあり方について、いま一度よく考えてみたいものです。そこで、さきごろ、総理府広報室が行つた家庭教育に関する世論調査から、家庭教育の現状とあり方などについて見てみましょう。



家庭教育のあり方



家庭教育としつけ

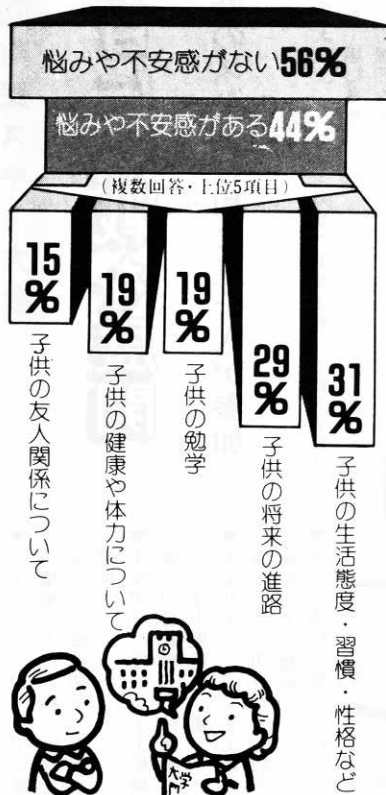
家庭教育というと、とかく堅苦しいお題目や方針を並べたくなりませんが、「これがわが家の教育方針だ」といった意図的な

しつけよりも、子供は、ふだんの親と子の何気ない接触、日常生活の何でもない一コマ、一コマから親の強い影響を受けるこ

とが多いのです。
たとえば、来客があるとき、表面では丁寧にふるまわしながら、陰では「あの客は長居をして面倒だ」などと愚痴をこぼしたりすると、子供は親の陰口を通して人を理解し、やがては態度にも表れるようになります。
ですから、子供とのふだん、

家庭教育についての学習

高校生以下の子供のいる人



▽悩みや不安感

子供のしつけや人間関係(友達・兄弟など)について悩みや不安感がありますか

家庭教育の現状

高校生以下の
子供のいる人

▽しつけ

家庭で特に重きを置いているしつけは…

〈複数回答・上位6項目〉

〈注〉基本的な生活習慣(整理・整頓、金銭や物の大切さ、礼儀正しさ、尊敬・感謝の気持ち)
寛容・協力性(相手の立場を理解し自分と異なる意見を尊重する、集団の一員として助け合う)

への接触に重点を置いた家庭教育——しつけを心がけるようにしたいものです。

教育やしつけの効果は、子供の心にいちばん浸透するのは、幼稚園から小学校三、四年生にかけてです。

親や教師のはたらきかけが柔軟な心にしみこんで、人柄なり性格の基礎が形づくられていくのもこのころです。

この時期は、親と子の心理的な距離が非常に近く、親に何でも話したがりです。学校であつたこと、友だちのことなどをしきりに聞いてもらおうとします。そんなとき、いま忙しいからなどと、そつ気ない態度をとるのはよくありません。まず、子

供の話に耳を傾けてほしいものです。

ときには、いろいろな疑問をぶつけてくるでしょう。そういう場合も、いい加減にすまないで共に考えてやり、夕食後の団らんのときなどに、百科事典を開きながら一緒に調べるといった態度こそ大切です。

教育とは、単に字が上手に書けるようになるとか、計算のしかたを教えることだけではありません。何が善くて、何が悪いことなのか、どんな時にうれしさを感じ、また心の痛みを覚えるか、どんな場合に感謝の念を持つか——といった的確な判断力と豊かな情操を、ふだんの生活を通して養うことが大切です。

最近「家庭内暴力」が社会問題となつています。その背景はさまざまで、一言では片づけられませんが、ただ言えることは、どんな子供でも、ある日突然そうした行動に出るのではないということです。

もやもやした気分が、家庭という自由にふるまえる場で発散できないとか、親に対する何らかの不満がだんだん高じて、やがて爆発するというケースが多いと言われています。

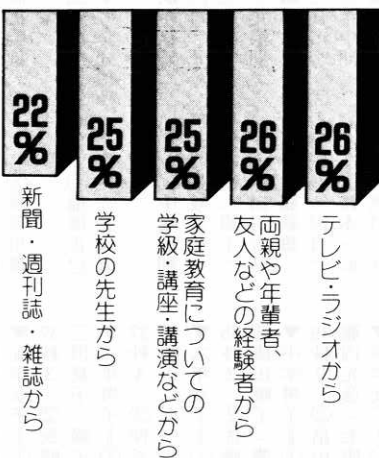
このような子供のもやもや・不満を解消するためにも、ふだんから親と子が楽しい雰囲気、話し合うことが何よりも大切だと思います。

東京都立大学教授 詫摩 武俊

▽親の学習

子供の養育についての学習手段は…

〈複数回答・上位5項目〉



第十九回町民スキー大会

各種目に熱戦を展開

絶好のスキー日和に三千人が参加

第十九回町民スキー大会は、二月八日町営薬師山スキー場に各地区からの選手、役員、応援団などおよそ三千人が参加して盛大に行われました。

この日は、朝から絶好のスキー日和に恵まれ、開会式の始まる午前九時までは、各地区からの選手や応援団が続々詰めかけ、広い駐車場もまたたく間に満車となりました。

競技は、予定どおり午前九時三十分出発の小学校五年女子の距離競技から開始。午後、時おり降雪もありましたが、まずは絶好のスキー日和のなかで行われ、各種目ともレベルの高い好競技の連続に、観衆から盛んな声援が送られていました。

各種目の三位までの入賞は、次のとおりです。

【距離】

- ▼五年男子(二*) ①松浦敦彦(栄) 8分47秒 ②長崎 薫(七日市) ③長崎 登(坊沢)
- ▼五年女子(二*) ①津谷章子(坊沢) 9分33秒 ②成田鈴子(鷹巣) ③近藤真祈子(沢口)
- ▼六年男子(四*) ①寺田克美

(坊沢) 13分8秒 ②能登谷隆人



- (鷹巣) ③津谷義治(坊沢)
- ▼六年女子(二*) ①佐藤和香子(鷹巣) 9分23秒 ②村上明子(栄) ③成田裕子、館岡まゆみ(鷹巣)
- ▼中学男子(四*) ①松岡英樹(栄) 11分18秒 ②佐藤源靖(坊沢) ③小坂雅人(栄)
- ▼中学女子(二*) ①相馬明美(鷹巣) ②津谷幸子(坊沢) ③藤島泰子(鷹巣)
- ▼青年(高校)男子(四*) ①

- 橋本哲也(七日市) 16分19秒 ②高橋富美雄(綴子) ③長谷川博行(栄)
- ▼成年前期(二*) ①福原正己(栄) 9分48秒 ②奈良一夫(沢口) ③鈴木祐悦(綴子)
- ▼成年後期(二*) ①中嶋民利(沢口) 8分53秒 ②長岐克弘(七日市) ③小松政博(綴子)
- ▼壮年前期(二*) ①出川吉弘(綴子) 9分21秒 ②佐藤鉄雄(七日市) ③近藤慶逸(沢口)
- ▼壮年中期(二*) ①鈴木一弘(綴子)、千葉四郎司(沢口) 9分45秒 ③永井清(坊沢) ③佐藤実(沢口)
- ▼壮年後期(二*) ①佐藤福治(七日市) 10分45秒 ②大川孝造(綴子) ③長岐哲弥(七日市)
- ▼一般(高校)女子(二*) ①岩谷文子(綴子) 13分47秒
- ▼小学生女子リレー(二*)×三人 ①鷹巣A 27分3秒 ②栄 ③坊沢
- ▼小学生男子リレー(二*)×四人 ①沢口 34分54秒 ②鷹巣A ③栄
- ▼成年リレー(二*)×四人 ①栄 32分37秒 ②沢口 ③綴子
- ▼壮年リレー(二*)×四人 ①綴子 32分52秒 ②沢口 ③七日市(大回転)
- ▼四年男子 ①佐藤浩(沢口) 33秒6 ②長崎馨(坊沢) ③金田信也(鷹巣)
- ▼四年女子 ①工藤文枝(綴子) 35秒7 ②成田香織(七座) ③畠田佳澄(沢口)
- ▼五年男子 ①桜庭浩樹(坊沢) 37秒8 ②花田智人(沢口) ③関口雅人(鷹巣)
- ▼五年女子 ①小塚敦子(沢口) 37秒3 ②長崎仁美(坊沢) ③三沢真子(綴子)
- ▼六年男子 ①金沢正良(沢口) 37秒4 ②仲谷周(鷹巣) ③木村英正(沢口)
- ▼六年女子 ①長崎有夏(坊沢) 35秒2 ②佐藤重紀子(坊沢) ③成田曉子(鷹巣)
- ▼中学男子 ①成田義彦(七座) 39秒9 ②畠山義秀(綴子)
- ▼中学女子 ①篠内美香(七座) 47秒 ②笹渕西(鷹巣)
- ▼青年(高校)男子 ①三沢丈紀(綴子) 44秒2 ②沢木和博(綴子) ③長岐琢末(七日市)
- ▼成年前期 ①宮腰和彦(鷹巣) 48秒1 ②五十嵐経(綴子) ③佐藤千秋(沢口)
- ▼成年後期 ①長谷川正一(栄)、篠内春光(綴子) 44秒7 ③成田洋一(七座)
- ▼壮年前期 ①成田捷太郎(七座) 41秒 ②金沢正男(沢口) ③中島靖雄(沢口)
- ▼壮年中期 ①小塚喜三(沢口) 38秒4 ②長岡靖明(鷹巣) ③桜庭幸一(坊沢)
- ▼壮年後期 ①成田金也(七座) 41秒7 ②野呂久雄(七座) ③笹渕文也(鷹巣)
- ▼一般(高校)女子 ①成田留美子(七座) 34秒4 ②藤島千恵子(綴子) ③野呂藤子(七座)
- ▼マさん ①金沢栄美子(沢口) 22秒6 ②工藤愛子(綴子) 小塚悦子(鷹巣)

おしらせ

今日から役場
執務時間を変更

昨年の十一月一日から冬期間の時間短縮を実施しておりましたが、三月一日から平常どおりになりましたので、お知らせします。

(役場)

▽平日 午前八時三十分から午後五時十五分まで。

▽土曜日 午前八時三十分から午後零時三十分まで。

(公民館)

▽平日 午前八時三十分から午後十時まで。

▽日曜・祝祭日 午前八時三十分から午後五時三十分まで。

▽休館日 毎週火曜日

(図書館)

▽平日 午前八時三十分から午後六時まで。

▽日曜日 午前八時三十分から午後五時まで。

▽休館日 毎週火曜日、祝祭日

なお、公民館は休館でも職員は勤務しております。

安い掛金で
大きな保証

交通災害共済

万一事故にあつたとき、簡単な手続きですぐ見舞金もらえるのが交通災害共済です。

掛金は、一人年三百円。共済期間は、昭和五十六年四月一日から五十七年三月三十一日まで。

地籍調査事業成果の本閲覧

昭和54～55年度(2年継続)に調査しました地区について、一筆毎の地目、地積等(地図および簿冊)が確定しましたので、本閲覧を行います。

この閲覧は、土地所有者皆さんのそれぞれの所有地について、確認をしていただく大事な閲覧です。

記

●閲覧期間 3月4日から3月23日まで(20日間)

●閲覧場所

地区名	会場	摘要
岩 脇	岩 脇 児 童 館	各地区の協力委員が担当いたしますので、連絡をしながら閲覧願います
品 類	品 類 児 童 館	
深 吉	深 吉 児 童 館	
七 日 市	基幹集落センター	
妹 尾 館	妹 尾 館 会 館	
中 畑	中 畑 児 童 館	
大 畑	大 畑 児 童 館	
葛 黒	葛黒林業センター	閲覧は、午前9時から午後4時まで
上記以外の地区	鷹巣町役場農林課	

●地域の名称(地図および簿冊の名称)

鷹巣町(大字) 七日市(小字) 穴渕・阿仁道上・岩脇内ノ内・金糞沢・蟹沢岱、上大袋、上屋敷、川中石、葛黒、葛黒堂下、葛沢岱、熊沢口、才神岱、坂ノ上、様ノ下タ、品類家ノ上、品類内ノ内、品類相善岱、品類中島、品類前田、品類村下、品類渡、下モ大袋(入会林野地区除外)、下綱、下中畑、関根沢、鱒引沢、館ヶ沢、館ヶ沢口、館ヶ下タ、月尻岱、造坂、堂山、飛ヶ沢、飛田、飛田渡、長坂、中揃、苗代沢、沼ノ沢、バッコ沢、深沢岱、向田、本関根、柳ヶ又(入会林野地区除外)、吉ヶ沢口、吉ヶ沢岱、ラントウ下、

以上(大字)1、(小字)48の地図および簿冊。

鷹巣高等職業訓練校の訓練生を募集

加入ご希望の方は、二月一日から受付しておりますので、役場町民課福祉係か協力委員の方に申し込みください。

災害共済金は、死亡の百万円を最高に、自賠法第一級の障害八十万円など、傷害の程度に応じて支払われます。

現在加入している方も、共済期間が三月三十一日で終了します。加入手続きは、お早めに。

秋田県立鷹巣高等職業訓練校では、五十六年度訓練生を次の要領

で募集いたします。

募集科目は、▽普通訓練課程(高等学校卒業業者) 電気設備技術科(二十名)、建設機械整備技術科(二十名) △専修訓練課程(中学校卒業業者) 電気工学科(十名) 建設機械整備科(十名)、建築科(二十名)。

修業期間は、いずれも一カ年。入校選考は、三月二十日(金)午前九時から。入校受付は、当日まで受付します。

学卒者以外で転職、または技能を身につけて再就職を希望される人も入校できます。

くわしいことについては、鷹巣高等職業訓練校(電話二一六二六)へお問い合わせください。

町税完納強調月間

3月1日～3月31日



納税も
家計に入れて
よい暮らし

結婚問題から 仲間づくりへ

鷹巣町連合青年会研修



鷹巣町連合青年会は、一月三十一日、大野台ハイランドで一泊研修の「青年大学」を開催した。参加者は、男女合わせて約四十名で講演、分科会で活発な学習をした。

披露宴の豪華さに 若者の怒りがなければ

まず、「結婚問題から仲間づくりへ」の題で、大野台営農大学校副校長、鈴木元彦氏はつぎのような講演をされた。

結婚披露宴の合理化が叫ばれているが、青年たちの声でなく、親の年齢層の側の声であることに、運動のすすめ方に難しさがある。披露宴の豪華さに迫車をかけているのは商人であり、商業ベースに乗せられていることに、若者自身が怒りを感じなければいけない。

結婚する者同志が、お互いの恋愛で結びついた場合は、自分たちの主張を通せるが、親任せの結婚では、親の考えに従うのが当然であらう。

親や、年寄りを 大事にする宴を

会費制で成功している例を紹介したい。

「合川町の後継ぎ会」は農近ゼミの団体で都市へ出て米の産地直売運動などを行っているグループである。仲間の支えがあるので、殆んどが会費制である。特に年寄りに喜ばれる宴を企画し、担当が専門にサービスするので喜ばれている。

「比内町のコガネサークル」は農家の青年たちが、ガリ版刷りの

機関紙を出し、生活綴り方を学習している。殆んどが恋愛結婚で、披露宴は親たちに感謝し、祝福することに重きを置き、スライドやカセットテープで、結婚までの経緯を紹介するなど、趣向を凝らし好評である。

仲間づくりと結婚

講演のあと、二つの分科会で話し合った。テーマ「仲間づくりから結婚へ」では、つぎのようなことが出された。

▽なるべく多くの人を知りたい。

よいと思っても、話し合ってみないと人柄がわからない。

▽出合いはあっても、チャンスを生かせないことが多い。

▽青年会員は長男、長女が多くて困る。(一人娘には、なるべく近よらない方針というのも出た。)

▽何回か見合いたが、自分を捨て切れないうえに、結婚への真剣味のた然なかつたことを反省している。

▽親のことを考えれば、ふみきれないことが多い。

▽健康な人を第一の条件とする。

▽会費制、七座・栄は定着

「会費制について」の話し合いでは、青年会員の場合、七座・栄は定着しつつあり、綴子、七日市坊沢は徐々にという段階と、報告された。

どの披露宴も同じパターンになっていることが問題だが、会費制は負担が少いので、友人や職場の人に案内しやすいなど話し合われた。

部落訪問



つづれこしたまち
＝綴子下町＝

国道七号線と一〇五号線が交差する所から、綴子小学校まで北側の旧国道沿いに連なる集落が綴子下町である。

二月七日、宮野義男さん(元自治会長・七十二歳)を訪ね、ここの歴史などを聞く。

綴子の歴史は古く、発祥地の刑部借(ギョウブタイ)から上町に移ってきたのが永録二年(一五五九)である。神社、仏閣のある高台に発展したこの集落は、やがて農耕の便利な下の原野に移転する家もあり、多くの分家がここに建てられた。宮野さんが祖父から聞いた話によると、集落の中心道路が通されたのが明治二十二年(一八八九)ごろで、それから人家が急増し明治末期では九十戸になり上町よりも多くなる。そして、綴子本郷の自治会長は、上町と下町が一年交代に勤めるようになる。大正の頃は若勢団の獅子踊りが盛んであった。祭典の日には神社への奉納先陣争いが激しく昭和八年から申し合わせにより上町・下町が一年交代で奉納することになり騒ぎはおさまるが、

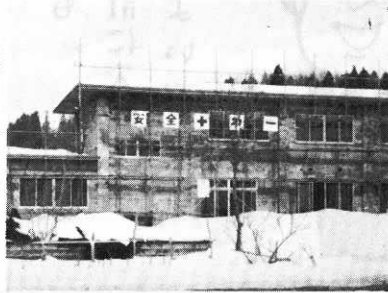
大太鼓はこうしたせり合によって日本一にまで大きくなったという。

第二次世界大戦中、増産対策のために結成された「農事実行組合」は現在も続き活動している。水不足で悩まされていたこの地へ、昭和二十五年幹線水路が通され、満々と水が流れてきた時の感激は今でも忘れられないという。

交通の便のよい下町には、農協、公民館、駐在所、病院などが建てられ、更に新国道沿いに工場などができ、現在この自治組織下の世帯数は百七十一世帯になっている。

区域が広く、職種が多くなっているのが、地域住民の交流のために、今工事中の「基幹集落センター」の完成の日をみんな首を長くして待っていると、語っておられた。

(公民館長 長崎 久)



工事中の基幹集落センター



わたしのおじいちゃん

ばくのおじいちゃんは、62さいです。すこし、おこりんぼうなので、ばくと、おにいちゃんほうさくして、いつもおこられます。でも、ばくはぜんぜんこわくないです。それは、おじいさんが、ばくをいちばんすきだからです。おじいちゃんは、ときどき、キックをしてあそんでくれます。そのとき、おじいさんはいつも「たくみにはまいった、まいった。」



南小学校1年

さとう たくみ

た。といいます。おこりんぼうおじいちゃんだけでなく、ばくは、おじいさんが大好きです。

ばくは、めすがにくたしくなってきた。たまごをうむかもしれないからがまんして、たたかなかった。



七日市 山田 耕三(42)

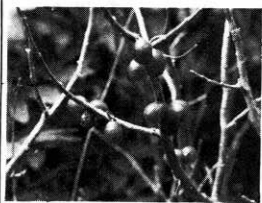
汚れた心をポイ

私の家から二百メートル離れた杉林の持主は、林の中に投げ捨てられた空缶を道端に立てていた。三十メートル位の間に百七十本余りあったと言う。車の中からポイ、歩きながらポイ。身に覚えのある人は「ギクリ」とする数であります。人が見てなければポイをする。この心の狭さ

醜さが、自分の住んでいる町を汚し、心を汚し社会を暗いものにする源となっていることを気付かなければなりません。私が生まれて育った上小阿仁村沖田面に「ハタゴヤの爺様」という人がおりました。私達は小学校へ入ると部落の端から端まで二班に分かれて毎朝道路の清掃をする事が慣わしになっておりました。白髪の爺様は塵取りと箒を持って路上の馬糞を片付けながら、上手に出来た子供を励まし、怠ける子供を叱ってくれました。子供達は今日ばく様に誉められようと、懸命に掃除をしたものでした。この奉仕作業を通し、私に身についたことがあります。農林高

校在学三年間、林科の便所掃除をやり通した事です。当時私は人の嫌がることを進んでやることに誇りをもっておりました。この欄を借りて、私が日頃敬意を抱いているお二人を紹介します。お一人は、昨年暮他界しました住吉町の和田老人であります。春の訪れと共に中央公園の草木が、それと知らず和田老人の来てくれるのを待っているのでは?と思う時、偉大さを痛感します。今お一人は、栄町の長谷川写真館主の街路樹に寄せる愛情であります。お二人の「心」立派なお手本が身近にあります。町民あげて「空缶ポイ」の汚れた心をポイする努力を致しましょう。

みんなの広場



なにわす

早春に黄花をつけるが

(429号参照) 夏、葉

を落として赤実をつける。

(理科センター・阿部達雄先生)

広報のしおり

耳の日

三月三日は三呂がみみに通じることから、この日を「耳の日」と定められました。春さきは、案外、耳の病気が多

くなるのをご存じでしょうか。じつとしていてもずきんずきん痛むようでしたら、まず中耳炎とみてまちがいありません。耳たぶにさわったり、口を大きくあけたりするたびに痛ければ外耳炎です。また、耳自体に病気がなくても、口の中やへんとうせんが炎症を起

していれば耳に痛みを感じるということがあります。耳鳴りがするというのは、耳あかがたまっていたり、耳管炎、急性・慢性中耳炎であったりする場合があり、そのほか、耳だれなどのある人は、いちど専門医に診てもらいましょう。

たかのす文芸

= 詩 =

かまきり

綴子小学校一年 いわや たかひろ

かまきりのかまがでつかいのでびっくりした。

でつかいかまでからだをおさえてめすが、おすをたべていた。

目だまをぎよろつとさせて、むしやむしやたべていた。

「おかあさん、かまきりが、ともぐいをしているよう。」

と、さけんだが

おかあさんは、きこえないのか

だまっていた。

ばくは、めすがにくたしくなってきた。

たまごをうむかもしれないから

がまんして、たたかなかった。

おしらせ



一級美術家委員 九島繁二氏

三月の健康相談

三月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、十一日と二十日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

フッ素イオンむし歯予防は、四日です。

時間は、午前十時から午後三時まで。対象者は満三歳以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

妊婦健康相談は、二日と十六日です。

時間は、午前九時から午後三時

固定資産税
台帳の縦らん

昭和56年度分の固定資産税の課税の基礎となる固定資産課税台帳を、次により縦らんいたします。

記

とき 3月2日～20日まで
午前8時30分から
午後5時15分まで
なお、日曜日、祭日は除きます。
ところ 鷹巣町役場税務課

す。

また、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。
また、今月の母親学級は、沐浴指導と分娩産後の注意について。
時間は、午前十時半から十一時半まで。

※場所は、いずれも鷹巣公民館保健相談室です。

乳児健康相談は、十九日、五十一年十一月生まれとなっています。受付時間は、午後零時半から一時半まで。

離乳食実習指導は、十九日、五十五年八月生まれとなっています。時間は、午前九時半から。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

三歳児健康診査は、十二日、五十二年一月生まれ、二月生まれとなっています。

受付時間は、午後零時半から一時半まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所で

特用林産物祭り

第八回北秋田地方特用林産物祭りは、三月四、五日両日、鷹巣公民館三階大教室で開かれます。

特用林産物祭りは、この地域のなめこ、しいたけ、栗などの振興と経営改善、生産技術の向上、消費拡大を図るために開催するもので、当日は即売も行われます。

停電のお知らせ

東北電力では、三月の作業停電日を次の日程で実施します。
▽9日 坊沢相善町(午前九時から正午まで)、前山黒沢(午後

善 意

一時から四時まで) ▽12日 大町全域(午前八時三十分から十時まで) ▽16日 役場付近全域(午前九時から正午まで) ▽17日 南鷹巣町営住宅全域(午前九時から午後一時まで)

香 典 返 し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

▽深沢 藤原富雄さんから亡母クニさんの香典返し
二〇、〇〇〇円

▽元新町 河田喜久さんから亡父重郎さんの香典返し
三〇、〇〇〇円

▽藤株 本城清一さんから亡祖母サンさんの香典返し
三〇、〇〇〇円

▽学校通り 九島与治郎さんから亡妻サタさんの香典返し
三〇、〇〇〇円

▽前山 藤田定範さんから亡父与五郎さんの香典返し
三〇、〇〇〇円

誕生おめでとうございます

2月1日～2月15日

慶弔だより

能登谷 慎(修 二男)相善町
堀井絵理子(健一 二女)綴子下町
中林 弘樹(次男 長男)小森
花岡 広紀(義則 長男)大堤
野呂みゆき(進 長女)大堤
三沢 樹範(武範 長男)太田
鈴木日夏留(弘行 長女)高野尻
桜庭ひと美(信夫 二女)新舟見町
小坂 俊(威志 長男)摩当
明石 哲(安夫 三男)深関

二人の前途を祝福いたします

柏 木 良二 前野
山 本 みお子 森吉町
野 呂 忠孝 前山
柴 田 順子 学校通

おくやみ申しあげます

花田 サヨ(85歳) 脇神
木村 富治(76歳) 太平町
堀部 喜藏(53歳) 葛黒
花田 吉藏(60歳) 脇神
佐藤 サト(60歳) 松葉町
能登谷晴夫(59歳) 坊沢上町
畠山長治郎(79歳) 松沢
本城清治郎(76歳) 小摩当
堀内トミエ(71歳) 綴子上町
近藤利四郎(74歳) 学校通